

第 64 回教育研究評議会議事録

I 日 時 平成 21 年 5 月 21 日 (木) 14 時 00 分～16 時 35 分

II 出席者 議 長 山田学長

評議員 清水、赤平、塩尻、田中、鈴木、五十嵐、阿部、宇川、西川、坪井、山田(秀)、村上、大田、東、五十殿、中山、山田(宣)、北脇、庄司、金井、海老原、大塚、阿江、玉川、竹内、溝上、植松、永田、波多野、井上、菊地、朝岡、吉川、本澤、石田、加賀、佐藤、板野

代理出席 喜多数理物質科学研究科教授(吉田理工学群長代理)

III 議 題

〔審 議〕

- 1 大学教員業績評価の実施について----- [審資料 1]
- 2 中国及びベトナムにおける海外拠点の設置について----- [審資料 2]
- 3 筑波大学と東京オリンピック・パラリンピック招致委員会との連携協定について- [審資料 3]

〔報 告〕

- 1 新型インフルエンザへの対応について
- 2 第二期中期目標・計画について----- [報資料 1]
- 3 大学機関別認証評価の実施について----- [報資料 2]
- 4 平成 21 年度国際化拠点整備事業(グローバル 30)について ----- [報資料 3]
- 5 平成 20 年度監事業務監査報告及び平成 21 年度監事監査計画について----- [報資料 4]
- 6 平成 21 年度内部監査計画について----- [報資料 5]
- 7 平成 21 年度一般会計補正予算(第 1 号)案における筑波大学の施設整備等の
実施予定事業について ----- [報資料 6]
- 8 「企画調査委員会」の設置について----- [報資料 7]
- 9 平成 20 年度キャンパスツアーの受入状況について----- [報資料 8]
- 10 筑波キャンパスCO₂排出量・エネルギー使用量実績(4 月分)について----- [報資料 9]
- 11 平成 21 年度冷房の運転期間等について----- [報資料 10]
- 12 第 30 回経営協議会報告 ----- [報資料 11]
- 13 大学教員の定年延長、早期退職制度及びサバティカル制度導入についての
検討状況について
- 14 職員の福利厚生について

IV 議 事

〔審 議〕

- 1 審議資料 1 に基づく審議の結果、大学教員業績評価の実施が承認された。
なお、当該評価で使用する教員別データ票の様式について、「履修者数」や「外部資金受入」における「評価単位平均」の記載の是非について意見交換が行われ、「評価単位平均」の記載欄が有るものと無いものを評価単位ごとに選択することとなった。
- 2 審議資料 2 に基づく審議の結果、原案どおり承認された。
なお、評議員から、海外拠点における人・予算の適正管理に留意してほしい旨の意見があった。
- 3 審議資料 3 に基づく審議の結果、原案どおり承認された。

〔報 告〕

- 1 5月19日(火)に新型インフルエンザ対策本部会議を開催し、現在までに確認された情報を総合的に審議した結果、自宅待機措置を解除し、体調管理を求めること等を決定した旨の報告があった。
- 2～3 報告資料1及び2に基づき、それぞれ報告があった。
- 4 報告資料3に基づき報告があり、学長及び国際担当副学長から、当該プログラム申請作業への学内の協力に対して謝意が表された。
評議員から、英語コース開設科目について、申請に際しての学内での取りまとめ方及び当該プログラムに採択された場合の取り扱い方針について異議が述べられた。
また、5年間の補助金交付期間終了後の予算措置や日本人学生の国際化についての方針についても検討していく必要がある旨の意見があった。
関連して、今回のような大型プログラムに全学的に取り組む際には、まず、確固としたグランドデザインを策定し、それに基づき学内が一致協力して取り組んでいく事が重要である旨の意見があった。
- 5～6 報告資料4及び5に基づきそれぞれ報告があり、監事から、執行部及び部局長と専攻長レベルの教員との距離感を縮めていく事の重要性について言及があった。
- 7～8 報告資料6及び7に基づき、それぞれ報告があった。
- 9 報告資料8に基づき報告があった。
現在、来訪者の希望を確認しながらその都度見学コースを決定しているが、今後は、各組織の負担を軽減するためにも、標準の見学コースを数通り設定すること及び協力組織への実費補助について検討していくこととしたい旨の付言があった。
関連して、評議員から、本学附属学校からの見学依頼が特定の教員に直接寄せられることがあったので、見学の依頼は広報室を通すよう周知してほしい旨の要請があった。
- 10～12 報告資料9～11に基づき、それぞれ報告があった。
- 13 人事企画委員会における、大学教員の定年延長、早期退職制度及びサバティカル制度導入についての検討状況について報告があり、定年延長及び早期退職制度については、次回の本評議会に付議予定である旨の付言があった。
- 14 職員の福利厚生施設拡充の一環として、オークラフロンティアホテルつくばと契約を結び、同ホテルの割引料金での利用が可能となる旨の報告があった。

以 上